

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	400A SPECIAL EDITION	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.580	△RG	0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：408A SPECIAL EDITION

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：300C

フレアーの幅 インチ

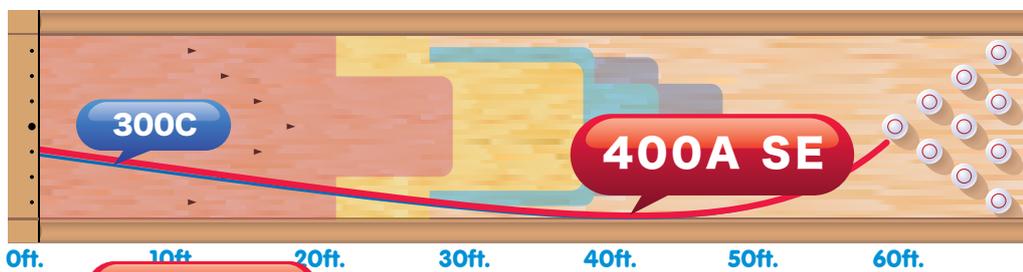
PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

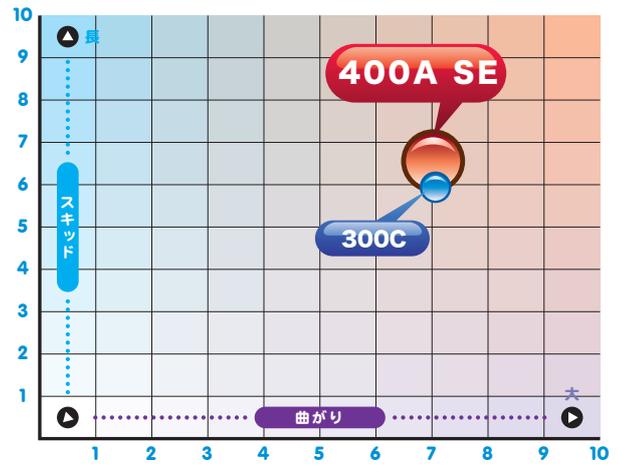
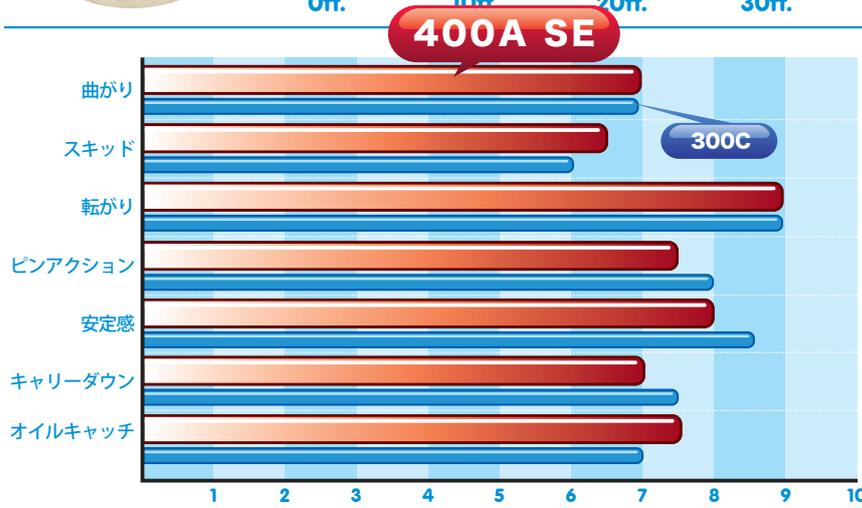
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

今までにない特別な性能。それはトラック社カタログボール初となる”4”シリーズを作ったこと。そして見た目にも映えるホワイト・ダイヤモンド色で、4シリーズ最高レベルのリアクティブを搭載したこと。それは斬新且つユニークさを兼ね備えた新たな次元の商品と言えるでしょう。

この400A SEは今までのカバーストック表記”Gen”から”Luxury”という表記に変わりました。読んで如く「贅沢」という意味を持ちますが、このLuxuryカバーに使用されている非常に高価なグレードの高い添加物は、キャッチそのものの性能を高める為だけではなく、今までに作り出せなかった色を表現することができます。今回ホワイト・ダイヤモンドという配色を400A SEにチョイスしたのは、配色にも自信がある表れだともいえます。

投球したイメージは300Cソリッドに使用した中～高RGのDNA Coreはクリアな転がりとHighフレアポテンシャルを発揮させますが、新しいLuxury MA(Moderate Angle)カバーストックとの組み合わせで「キャッチさせ過ぎず滑らない」滑らかな軌道を描き、バックエンドでの”もう一曲がり”の強さを見出します。正直”A”というAngularな性能分布であっても扱い易さも感じますし、トラック社が提唱するDNAコアのHighフレアポテンシャルとLuxuryカバーの組み合わせならば、このような性能に落ち着くのも頷けます。

この400A SEは、今までインターナショナル製品として発売してきた4シリーズとはまた違った性能ですので、ミディアムコンディションからライトなコンディションで使うボールをお探しの方はご検討ください。また実際にショップで配色をご覧下さい。欲しくなる綺麗な出来ですよ。

特記事項

扱い易さで定評のある300CソリッドのDNAコアと新しい添加物を加えたLuxuryカバーストックの組み合わせ。斬新且つユニークな配色で見る価値、投げる価値のあるボールです。